

6. 第19回和漢薬研究所特別セミナー

「21世紀に向けた和漢薬研究・ストレスと和漢薬」

平成10年12月10日(木)～11日(金)

12月10日

「21世紀に向けた和漢薬研究」

1. 山田秀明 (富山県立大学)
微生物酵素を用いる有用化合物の合成
2. 米光 幸 (岡山理科大学理学部)
計算化学の支援による天然物合成
3. 白 東魯 (中国・中国科学院上海薬物研究所)
Huperzine A, A Novel Anti-Alzheimer's Drug from Chinese Folk Medicine
4. 韓 乗勳 (韓国・ソウル大学校天然物科学研究所)
Past Trends in Bioassay-directed Studies on Medicinal Plants in Korea and Future Research Directions in Korea

12月11日

「ストレスと和漢薬」

1. 松本欣三 (富山医科薬科大学和漢薬研究所)
隔離飼育ストレスと中枢機能変化 — 特にGABA系を中心として —
2. 田中正敏 (久留米大学医学部)
ストレス反応のひきがね機構
3. 網野伸行 (大阪大学医学部)
ストレスと内分泌疾患
4. 久保千春 (九州大学医学部)
ストレスと和漢薬
5. 松橋俊夫 (名古屋市立大学医学部)
うつと漢方
6. 高杉光雄 (北海道大学大学院地球環境科学研究科)
野菜と薬用植物のストレス化合物
7. 寺澤捷年 (富山医科薬科大学医学部)
医療用漢方製剤の再評価をめぐる話題